

# 詩篇119篇

神を愛するとは、すなわち、その戒めを守ることである (1Jn 5:3)

14b 代々 久 主の教えは代々の相続分	14a 知恵の光 光 主のごとばは道の光	13b 偽りの道を憎め 憎 主の道に歩み右にも左にもそれない	13a 悟りをえよ 悟 知恵が与えられる	4 真実の道を選べ 真 偽りの道を遠ざけて主に付き従って生きる	3 迷い出るな 迷 高ぶる者、侮る者はのろわれて迷い出る	2 道をそれるな 曲 ノアは乱れた世にあっても曲がった道にそれなかった	1 全き道に歩め 全 ノアは正しく全き者であって神とともに歩んだ
18 正義と公正 義 主は約束のとおり正しく公正にさばかれる	17 やみから光へ 照 やみの中からあがなわれ光の中に入れられた	16 主に仕えよ 僕 主に仕えて正義と公正を行う	15 悪者から離れよ 愛 主が憎む者どもから守られさせられる	8 おきてを忘れるな 忘 恵みのおきてを忘れません	7 おきてを覚えよ 覚 虹が雲の中にあられる時永遠の契約を覚える	6 信頼せよ 信 主に信頼して救いの勝利をえる	5 惑されるな 惑 主を恐れて誘惑から目をそらす
22 救いを賛美せよ 救 救いの神よ、助けたまえ	21 おきてを愛する 賛 日に七度、主をほめたたえます	20 敵から救い出す 生 悪しき者からあがない生かされる	19 呼ぶと近い 伴 主を呼び求める者とともにいてくださる	12 永久に堅く立つ 永 天地が滅びても主のごとばはとこしえに	11 滅びの中で望む 滅 滅びの中からの救いを待ち望む	10 知恵者に恥なし 知 主を恐れる者は知恵をえ恥をこらむことなし	9 苦難は善のため 良 苦しみを通してついに幸い(良)をえる

あたしを愛し、あたしの戒めを守る者には、恵みを施して千代に至る (Deu 5:10)

Deu 10:12 ・ ・ 主があなたに求められる事はなんであるか。 ・ ・ すなわちあなたの神、主を恐れ(13a)、そのすべての道に歩んで(13b)、彼を愛し(15)、心をつくし、精神をつくしてあなたの神、主に仕え(16)、:13 また、わたしがきょうあなたに命じる主の命令と定めとを守って(21)、さいわいを得る(22)ことである。

Psa 106:47 われらの神、主よ、われらを救って、もろもろの国民のなかから集めてください。われらはあなたの聖なる名に感謝し、あなたの誉を誇るでしょう。:48 イスラエルの神、主はとこしえからとこしえまでほむべきかな。すべての民は「アメン」ととなえよ。主をほめたたえよ。

Deu 4:4 ・ ・ 主につき従ったあなたがたは皆、きょう、生きながらえている。 ・ ・ :6 あなたがたは、これを守って行わなければならない。これは、もろもろの民にあなたがたの知恵、また知識を示す事である。彼らは、このもろもろの定めを聞いて、『この大いなる国民は、まことに知恵あり、知識ある民である』と言うであろう。:7 ・ ・ いずれの大いなる国民に、このように近くおる神があるであろうか。:8 また、いずれの大いなる国民に、きょう、わたしがあなたがたの前に立てるこのすべての律法のような正しい定めと、おきてとがあるであろうか。4:9 ・ ・ またそれらのことを、あなたの子孫に知らせなければならない。

